

すまいるたうん

第491号
令和4年

8月25日



心の語録⑫

「育児に失敗も成功もない」「ママが笑顔になると子どもも幸せになる」

第453号 妊婦さん、子育てママさんの支え木となる いくじ応援団 たんぽぽ産院

「「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちに」

第454号 シトラスリボン運動を知って優しい社会に

「お腹いっぱいになって笑顔になる子どもを増やすために寄付をお願い致します」

第455号 食物、生活に困っている子どもに笑顔の提供を！パントリーピックアップ

「生きる力があれば、生きる」

第456号 生きる力を知っている 鶴岡稔久さん

「困っている事を吐き出す場所です」

「寄り添ってくれる人との出会いで救われました」「繋がりが救いとなる。」

第458号 ひきこもりでお悩みの方、一緒にお話ししませんか。不登校・ひきこもりの家族会 「荒川たびたちの会」

「1ミリの成長を喜ぼう」「人と一緒に過ごすことに居心地の良さを感じる」

第463号 ほつとできる日常の居場所、

ユニバーサルステーションへようこそ

「フードドライブは、いつでもどこでもできるボランティア活動です。」「もつたないが命を繋ぐ。」

第468号 眠っている食品の寄付をお待ちしています。

「一歩一歩の積み重ねが健康維持と寄付になります」「障がいのある子ども、ない子ども、ともに仲良く、あそびを豊かに」

第469号 歩いて、おもちゃ図書館に寄付ができる「マニユライフ ウオーク」

(歩数計アプリ)

「枠にはまらないからできる」「みんな違っていい」

第470号 子ども美術館イロトリドリが南千住で開催されます。

「「いつでも連絡取れる人がいる」その安心感が、在宅では必要なのではないか」

第473号 看護師つれづれ日記⑤寄り添って安心感を…

「故人と過ごした思い出。辛い顔ではなく、ほんのひと時でも一緒に笑った笑顔がしっかりとあれば、前に進める」

第474号 看護師つれづれ日記⑥在宅での看取り

「思い出もぐるぐる、ランドセルもぐるぐる。まわしています。」「誰もがランドセルを背負えるように」

第480号 ランドセルの寄付をお待ちしています。ぐるぐるランド

「経験が糧になる」

第486号 親子参加型避難所体験プログラムに参加して

「空襲の時、お地藏さんの所に逃げた人達は助かりました」

第487号 南千住花まつりえんにちで多くのご利益を！

「ひとりの人として尊重し、その人の立場に立って考え、ケアを行おう」

第488号 『目を開けて、もつと私を見て』介護スタッフちくわの見聞録

「体調を考えながら子どもたちに紙芝居を伝えたい」

4つの癌を乗り越えて

三代目紙芝居師 森下昌毅さん

「還暦を迎えようとする私は、どんな最期を迎えたいのか、考え始めている。」

第490号 等求らぐじ慈じくんの鼻先VOL.2 私の家族から考える最期の場所

「多世代が集いつながりあう居場所が、路地裏にあったおせっかいの支え合いを作り出していくのではないかと思うのです」

第489号 子ども村：ユニバーサルステーション便り①

※第491号、第492号が欠番して抜けておりました。今回、次号で欠番号に致します。